

平成27年度 苫小牧市の財務書類について【概要版】

貸借対照表(バランスシート・BS)

貸借対照表は会計年度末時点における資産と、その資産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを一目で分かるように示すものです。左側に資産を計上し、右側に負債及び資産と負債の差額である純資産を計上しています。

単位:百万円

資産の部(これまで積み上げてきた資産)			負債の部(将来世代が負担する金額)			
	一般会計等	全体会計		一般会計等	全体会計	
1 流動資産	(1)現金預金	2,608	4,913	(1)引当金 賞与引当金	10	381
	(2)未収金	2,355	5,252	(2)地方債(短期) 翌年度支払予定地方債	6,729	11,615
	(3)基金	2,998	2,998	(3)その他 未払金等	1,426	2,317
	(4)その他 短期貸付金等	1,030	1,457	(1)地方債 翌々年度支払予定地方債残高	72,630	126,857
2 固定資産	(1)事業用資産 庁舎、学校、市営住宅等	132,838	168,182	(2)退職手当引当金	6,659	9,722
	(2)インフラ資産等 道路、公園、上下水道等	87,907	166,413	(3)その他 長期未払金等	420	43,502
	(3)その他 無形固定資産、投資・出資等	12,718	13,816	負債合計	87,874	194,394
			純資産の部(これまでの世代が負担した金額)			
資産合計			純資産合計			
242,454			154,580			
363,031			168,637			
			負債及び純資産合計			
			242,454			
			363,031			

資金収支(キャッシュフロー)計算書(CF)

現金の流れを示すものです。その収支を性質に応じて区分して計上することで、どのような活動に資金を必要としているかを表示しています。

単位:百万円

	一般会計等	全体会計
前年度末資金残高	1,816	3,568
当期資金収支	▲ 362	191
1 業務活動収支 社会保障給付、人件費、地方税等	6,515	10,571
2 投資活動収支 固定資産形成、貸付金等	▲ 11,992	▲ 14,797
3 財務活動収支 地方債の償還、収入等	5,115	4,417
期末歳計外現金残高	1,154	1,154
期末現金預金残高	2,608	4,913

純資産変動計算書(NW)

貸借対照表上の純資産の1年間の増減を示すものです。これまでの世代が負担してきた部分の増減を表示しています。

単位:百万円

	一般会計等	全体会計
前年度末純資産残高	139,571	151,865
当期変動額	15,009	16,772
1 財源変動の部	3,125	4,158
(1)財源の使途 純行政コスト	57,204	91,229
(2)財源の調達 市税、地方交付税、国道支出金等	60,329	95,387
2 その他の純資産変動の部	11,884	12,614
期末純資産残高 (前年度末純資産残高+当期変動額)	154,580	168,637

行政コスト計算書(PL)

行政活動に伴うコストと使用料・手数料等の収入を示すものです。従来の官庁会計では捕捉できなかった減価償却費など非現金コストについても計上しています。

単位:百万円

	一般会計等	全体会計
業務費用	29,287	48,510
1 人件費 給与費、退職給付費用等	9,663	16,074
2 物件費 消耗品費、維持補修費、減価償却費等	17,995	26,137
3 その他の業務費用 地方債利子等	1,629	6,299
移転費用 他会計への支出、社会保障給付費等	32,264	64,884
経常収益 使用料、手数料等	4,378	21,706
純経常行政コスト (業務費用+移転費用-経常収益)	57,173	91,688
臨時損失 災害復旧事業費、資産除売却損等	103	128
臨時利益 資産売却益等	72	587
純行政コスト (純経常行政コスト+臨時損失-臨時利益)	57,204	91,229

※ 表中、表示単位未満は四捨五入のため合計が一致しない場合があります。

● 財務書類の分析について

◎資産と負債の状況

① 道路や公園など、現在までの世代で負担済分

一般会計等 … 63.8%
全体会計 … 46.5%

社会資本に対する、現在までの世代がすでに負担している割合
(社会資本形成の世代間比率)【純資産／総資産】です。

② 市民1人当たりの資産と負債

(平成28年3月31日現在人口173,308人)

一般会計等 … 資産 = 140万円 負債 = 51万円
全体会計 … 資産 = 210万円 負債 = 112万円

③ 市民1人当たりの地方債残高

一般会計等 … 46万円
全体会計 … 80万円

● 財務書類について

市民の皆さんに財政状況をよりよく理解していただくため、統一的な基準による地方公会計制度に基づいて財務書類を作成しております。

～会計の説明～

2種類の会計の説明

★ 一般会計等 … 一般会計、霊園事業会計の数値となります。

★ 全体会計 … 上記一般会計等、国民健康保険事業会計などの特別会計及び企業会計を含む数値となります。